

2013年

3月

4月

日	月	火	水	木	金	土
					1 	2
3	4	5 	6 	7 	8 	9
10	11	12 	13 	14 	15 	16 
17 	18	19 	20	21 	22 	23
24 30	25 31	26 	27 	28 	29 	30

日	月	火	水	木	金	土
	1	2 	3 	4 	5 	6
7	8	9 	10 	11 	12 	13 
14 	15 	16 	17 	18 	19 	20
21	22	23 	24 	25 	26 	27
28	29	30 				



教室から「スタッフ」誕生！

4月は、いろんなことがスタートする月ですねえ。

S.L.S.すぎなでも新しいことが始まっています。

スタッフができたんです！三重大学3年生の広垣翔子さん。昨年10月から遊びに来るようになって、2月から月に2日金曜日に来てくれることになりました。翔子ちゃんは、中2で入会、津西高2年生まですぎなに来ていました。

教室の生徒がスタッフになってくれる。

実は、これ、私の夢だったんですよね～。

教室が終わったら、翔子ちゃんから質問や気づいたことを聞かせてもらいます。先日は、「固定観念で見ないようにしたいんだけど、どうしたらいいんだろう？」という話しになりました。

これは私も心がけているのですが、ついついハマってしまいます。

ですから、私がいつもできているかどうかは別として、私の考えを話しました。

「まずは、人間というのは常に変化している、という人間観を持っていることかなあ。ということは、相手も自分も変化している。それを前提としたら、相手の話をよく聞いたり、よく観察したり、自分で感じることに目も向けなきゃ、相手のことって、わかんないよね」。

自分で言いながら、そうだわ！そうそう！とあらためて自分に言い聞かせておりました。

こうやって、私一人じゃできないことが、いっぱい！また、彼女が、生徒さんたちに私にはない対応をしてくれるので、とっても勉強になります。

生徒さんたちも、「翔子ちゃん、今度いつ来る？」って、嬉しそう！

95号では、翔子ちゃんに自己紹介をしてもらいましょうね～(*^^)v

草花も急に伸び始め、花開く春。私たちもかくありたいものです。

教室のある日

ありの読書会…10:00～12:30 参加費：300円

「どの子もよく生きようとしている」という人間観で教育から見直しています。

今は、ありの読書会の原点「ありの本」を読んでいます。

★ 参加されたい方は事前にお知らせくださいね。

★ 4月は、桜の木いっぱいのお宅です！

縁側の日…10:30～12:00 参加費：300円 場所：S.L.S.すぎな

毎月第2火曜日になっています。

認知症に関心のある方、どなたでもどうぞ！

★4月は、14（日）です。お花見とお蕎麦を食べに美杉に行きます。

★ 参加される方は、事前に連絡してください。

すぎなママの日…10:30～12:00 参加費：300円

月に1度すぎなのお母さま方でティータイム。

“すぎな”のご縁で、“ママちから”アップしましょう！

〒514-0821 三重県津市垂水 1200-7

☆豊吉晴子☆S.L.S.すぎな☆

TEL/FAX：059-222-9077

E-mail：haru_sugina1044@wave.plala.or.jp

ホームページ：<http://www.sugina3.com/index.htm>

※引っ越しました。

ブログ：http://blog.goo.ne.jp/s_l_s_sugina/



わからんでもええから、やってみよう！

【今年の高校受験生から・その1】

● 頭が真っ白になる・・・

W君は今春から高校生（中3の4月入会）です。当初、プリントは少ない枚数でとんとんと合格していきます。でも、学校のテストでは、自分では「できる」と言っていたことができていません。「勉強不足」以外に、私には何かひっかかりました。次第にわかってきたのは・・・テストの最中に頭が真っ白になる、これまでも度々あった、ということ。「また、頭が真っ白になるのではないか。自分はやってもダメだ。彼は、そんな不安をずっと抱えてきたというのです。今後の人生のためにも、丁寧に向き合いたいもの。」

● 具体的チャンス到来！

8月、すぎなでも頭が真っ白になる時が来ました。「5-25」ですが、自分で「やるべき」と判断したのは「5-22」。それから1ヶ月かかって「5-25」を合格しました。以来、学校のテストでも頭が真っ白になることはなくなりました。

● プリントから、受験勉強へ

「5-25」では、なかなかプリントに取り組み始めたときもありましたが、自分の記録が上がってきた（ミスが減る・タイムが縮む）時、「いけるかな？やってみよう」と自主的に取り組めたそうです。この経験を受験勉強にも生かすには・・・？

- ・自分のその時の実力を知る。
- ・自分の変化がわかるようにする。

W君は、このようにまとめたものをずっと机の前に張って、自分で勉強に生かしてきたそうです。

● できる！と思うのは、10のうちいくつ？

W君が5-25を合格した直後、ちょうどR君が居合わせたので、R君も交えて話しました。
 晴子：Wくん、5-25で「いけるかな？」と思ったとき、自分の気持ちを10とすると、「合格できる！」という気持ちは、10のうち、いくつくらい？
 W君：8。
 晴子：あとの「2」は？
 W君：合格できやんかも・・・
 晴子：R君は、学校で習ってないことを自分で考えながらやっているけど、いつもいくつくらい？
 R君：10！（けろりとした顔）
 W君：えっ？
 R君：だって、これまでずっと合格できてるもん。
 W君：なんか、ぼくの方が心が弱みみたい（^_^;）
 晴子：Rくんは、最初から「10」だった？
 R君：ううん。ちがった。でも、だんだんやっているうちに変わってきて、気がついたらそうなった。
 W君：ふうーん・・・（^_^;）

● 「できる！」って思った。

受験が終わったとき、W君は言いました。

すぎなに来るようになって、『わからんでもええから、やってみよう』と思えるようになった。冬休みの自分で勉強するための一日のスケジュールを立てた時も、『できる！』って思った。自信が出てきたんだと思う。

自分で「そのときの自分の力・でき具合」を判断して自分でプリントを決める。反復する。合格する。この積み重ねによって、自分の「できる」感覚が確実なものに変わっていくのではないのでしょうか。この力が、プリント以外にも発揮されるのだと思います。

今回W君の受験勉強のサポートに頑張ったのは、お父さんでした。10月末～1月半ばの毎週土日で私立3校5年分、公立高校も3年分（英数のみ）をするのにつきあったそうです。W君は、過去問をするのも当日の試験でさえも、「楽しかった」と言います。

お父さんのお話を少し紹介しますね。
 （私の高校の同期生なので、少々？ため口です）

● 点数でなく、「やった」という形跡を見て

受験勉強に本格的に取りかかったのは、10月の末。それまでは、すぎなでどうなるかを見ていたんだ。点数でなく、本人が「やった」という形跡をね。プリントでは、全部やりきろうという「意気込み」が見えてきたんだよね。テストも以前は白紙だったのが、解答用紙がだんだん埋まってくるようになった。つまり、「点を探ろう」という気持ちが出てきたってことだよ。

あとは点のとり方を教えたらいいと思ったんだ。やりたくないときは、やるな、と言いながら。

● プリントは、合理的にできている。

このプリントは、本当に合理的にできてるよね。10分で結果が出る、っていうのもいい。「集中、反復、継続」これは仕事でも大事なんだよね。おまけに、「時間」も大事。仕事は、何につけても期限・時間制限があるからね。

すぎなのやり方には、全てが含まれている。今までできなかったことが、知らないうちにできている。その達成感。その後は、できるようになったからこそ味わう、できないことへの悔しさ。それらが、「やってしまいたい」「次にいこう」という、やる気につながったのではないかと息子のぐっと伸びる様子を見て、俺はそう思ったんだけど、どう？

「子どもを手伝う」にもタイミングが大事。また本人の「自分でやる」という姿勢を尊重すること。これも「手伝う」には欠かせないでしょう。すぎなでやっていることを理解してもらえ相乗効果になったこと、とても嬉しくありがたいです。